

国土交通省 北陸地方整備局
新潟国道事務所

公益財団法人

新潟県埋蔵文化財調査事業団
Niigata Prefecture Archeological Research Corporation配布：新潟県政・新県政記者クラブ
新潟日報社（村上支局）
いわふね新聞社
NHK新潟（村上報道室）
その他専門紙
扱い：配布後解禁かみの
上野遺跡の現地公開・展示会を行います

新潟国道事務所では、日本海沿岸東北自動車道の一部である国道7号朝日温海道路（新潟県側34.1km）の整備を進めており、（公財）新潟県埋蔵文化財調査事業団に埋蔵文化財の発掘調査を委託しています。

今回、上野遺跡で発掘された出土遺物や遺構などについて、現地公開・展示会を開催しますので、お知らせいたします。

日時

令和7年11月3日（月・祝）【一般者対象】

午前 10:15～12:00 （受付 10:00～11:30）

午後 13:15～15:00 （受付 13:00～14:30）

※荒天候の場合は、屋内での遺物・写真の展示のみとなります。

会場

「上野遺跡」発掘調査現場（別紙会場位置図のとおり）

内容

発掘調査中の遺跡の公開、出土品の展示



縄文時代の建物跡



上野遺跡から出土した遺物（土器）



お問い合わせ先

【朝日温海道路事業に関すること】

国土交通省 北陸地方整備局 新潟国道事務所

計画課長 若狹 寛樹（わかさ ひろき）（内線261）

みなみさきぐち

新潟市中央区南笹口2-1-65

<https://www.hrr.mlit.go.jp/niikoku/>

電話 025-244-2159（代表）



HP



X（旧Twitter）

【現地公開・展示会および開催場所に関すること】

（公財）新潟県埋蔵文化財調査事業団 調査課

担当 加藤 元康（かとう もとやす）

かなづ

新潟市秋葉区金津93-1

<https://www.maibun.net>

携帯電話 090-7178-3245（番号通知設定でおかけ下さい）

上野遺跡の埋蔵文化財調査の概要

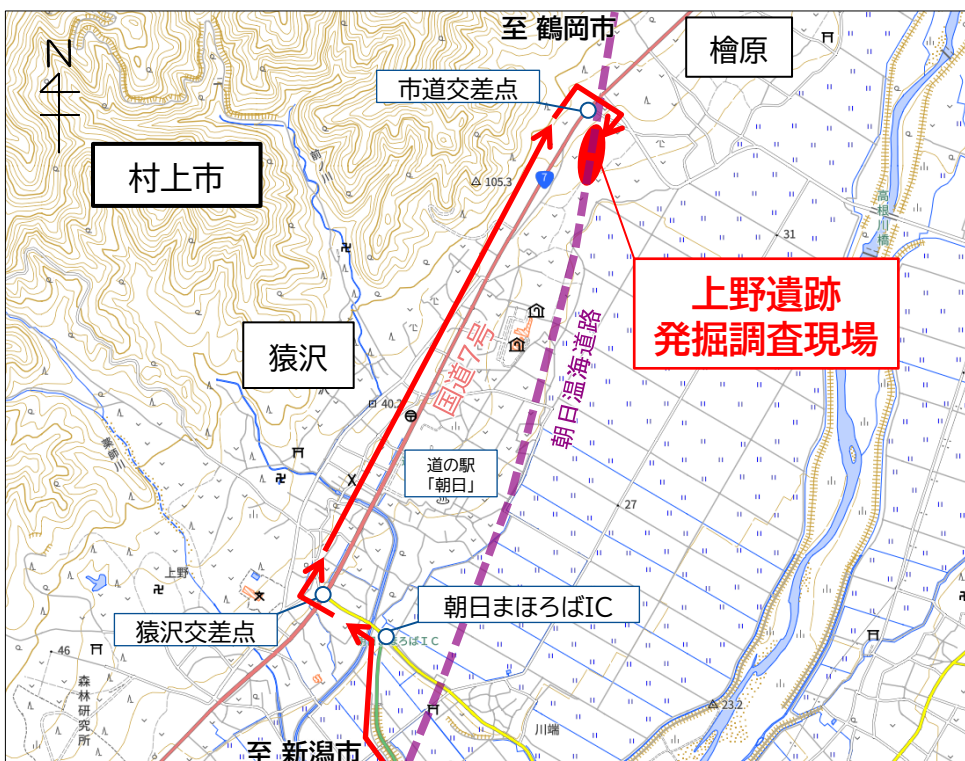
1. 場 所 : むらかみ さるさわ ひばら 村上市猿沢・檜原地内
2. 概 要
- 立 地 : たかねがわ 高根川右岸の扇状地
- 発掘面積 : 約3,448m²
- 時 期 : 縄文時代後期前葉(約4,000年前)
- 検出遺構 : 建物跡・廃棄場・墓
- 出土遺物 : 縄文土器、石器
- 調査状況 : 集落の中心部を調査し、多数の建物跡が見つかりました。
その中央で検出した特異な掘立柱建物は、集落における重要な施設であったと考えられます。

朝日温海道路の概要

事業名	一般国道7号(日本海沿岸東北自動車道) 朝日温海道路
起終点	かわばた つるおか おおいわがわ 新潟県村上市川端～山形県鶴岡市大岩川
延長	40.8km(新潟県側34.1km)
事業の目的	○災害時における広域的な緊急物資輸送の リダンダンシーの確保 ○救急医療施設への輸送時間の短縮 ○安定的な物流ルートの確保に資する道路 ネットワークの確保 など
事業の状況	平成25年度 事業化 平成27年度 用地着手 平成28年度 工事着手



会場位置図



会場・駐車場

■会場まで

- ・日本海沿岸東北自動車道「朝日まほろば IC」下車、国道7号方面へ移動し、猿沢交差点から鶴岡方面へ2.3km直進、市道交差点を右折

■駐車場

- ・駐車場は発掘調査現場に併設のものをご利用ください。
- ・周辺に誘導員、案内看板を配置します。
- ・駐車場内は、誘導員の指示に従ってください。